

3 月 度 例 会 山 行 報 告 書			報告者	竹内	参 加 メ ン バ ー	CL: 竹内 鈴木 金子 板倉 藤田 福井 鳥飼 中山ファミリー
			報告日	4/9		
山 域	鈴鹿山脈	山 行 日	年 3 月 16 日 (日) ~			
山 名	藤原岳		年 月 日 ()			
山行目的	春山登山		コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会
担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図 :

3/16 曇りのち雨
8:00 P 出発
9:45 8 合目分岐
11:05 小屋
11:35 頂上
12:45 登山口
13:00 P 到着

〈山行報告〉早朝 (6:30) 刈谷を出発、伊勢湾岸道を走って桑名で降り、藤原へと向かう。農協の駐車場に車を置き出発する。聖宝寺から登るコースである。長い石段を登り終えると聖宝寺の庭に出る。そこから登山道に入りしばらく歩くと唯一の水場がある。その横を進む、急斜面の雑木林を登っていくと、やがて緩い尾根となり雪が見え始めてきた。福寿草を楽しみにしていたが、雪の下に隠れているのか少なかった。八合目で一本取りゆっくりする。この先からは雪の中を滑らないように慎重に歩いていく。山荘近くで福寿草を見つけ写真に収める。出発から3時間ほどで山荘に着いた。小屋の前はたくさんの人で賑やかだった。その中に別行動の中山ファミリーを見つけた。また岳友の佐溝さんもいた。しばらく休憩して、山頂まで往復した。無雪期は笹藪の中を行くのだが、今回は雪の上をそのまま頂上まで行けるので気持ちよく歩くことができた。頂上で写真を撮影した後、下山は大貝戸に下りていく。8 合目までは雪の中を下るため慎重に下りていく。そこから先は、杉、桧の植林の中を進む。やがて雑木林となり頂上から2時間ほどで登山口に着いた。ここには以前はなかった休憩所のような建物があった

しばらく中を見学したあと車を駐車した場所に15分ほど歩いて到着した。天候を心配していたが下山間際に少し雨が降ってきたくらいで、下山できた。その後、車で帰る途中雨が本降りになった。桑名までいきスーパー銭湯に入ってさっぱりして、刈谷に戻っていった。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



〈リーダー所見〉福寿草を楽しみにしていたが、残雪によりあまり見ることができなかった。しかし、小屋では人の多さにびっくりした。

(報告者) 小屋と頂上の間は雪のおかげで歩きやすかった。この2週間後に藤原岳に行った人はたくさんの福寿草を見ることができたそうです。

確認
(リーダー)

竹
03/04/18
内